

区分	専門分野	単位	1単位
科目名	地域・在宅看護方法Ⅱ	時間数	15時間
講師名	専任教員	履修学年	2年次
概要	健康障害が地域で暮らし続けることに与える影響について考え、その暮らしを支えるための看護や社会資源の活用について学ぶ。		
学習目標	1.自分自身の生活を振り返り、疾病や障害が生活に与える影響を理解できる。 2.地域・在宅で行われる看護実践についての知識・技術を身につける。		
授業内容			
回数	学習内容	授業形態	
1	生活を支える技術と医療ケア ・意思決定支援（バナナのDVD）	演習	
2	生活を支える技術と医療ケア ・意思決定支援（バナナのDVD）		
3	生活を支える技術と医療ケア ・移乗・移動の援助（環境調整）	講義・演習	
4	生活を支える技術と医療ケア ・移乗・移動の援助（車椅子体験）	演習	
5	生活を支える技術と医療ケア ・移乗・移動の援助（車椅子体験）		
6	生活を支える技術と医療ケア ・清潔の援助（ケリーパッド作成）	講義・演習	
7	・臥床状態の人への洗髪（作成したケリーパッドで）	演習	
8	・臥床状態の人への洗髪（作成したケリーパッドで）		
使用教科書・教材・参考書			
新体系看護学全書 地域・在宅看護論 メヂカルフレンド社			
成績評価の方法			
演習の取り組み状況 出席状況 15% 課題提出状況 85%			
備考			
全て各クラスでの授業			

45分